「弾く、聴く、読む」クラシックギター愛好家のために

ギタードリーム

Guitardream

NO. 10
APR-MAY 2008

掲載楽譜収録!!
CD付

今月の楽譜
- レイ／男と女
- ヘンデル／水上の音楽
- タレガ／ミヌエット
- コスト／タランテラ
- 佐藤弘和／花の宴
- トルサ／エンリケータ
- ジュリアーニ／ポロネーズ第2番 op.137-2
- ファリャ／火祭りの踊り
- 二橋潤一／「ふるさと」変奏曲
- 久石 譲／はるかな地へ…

特別集中連載
最新のタッチを身につけよう!
現代右手奏法序説②

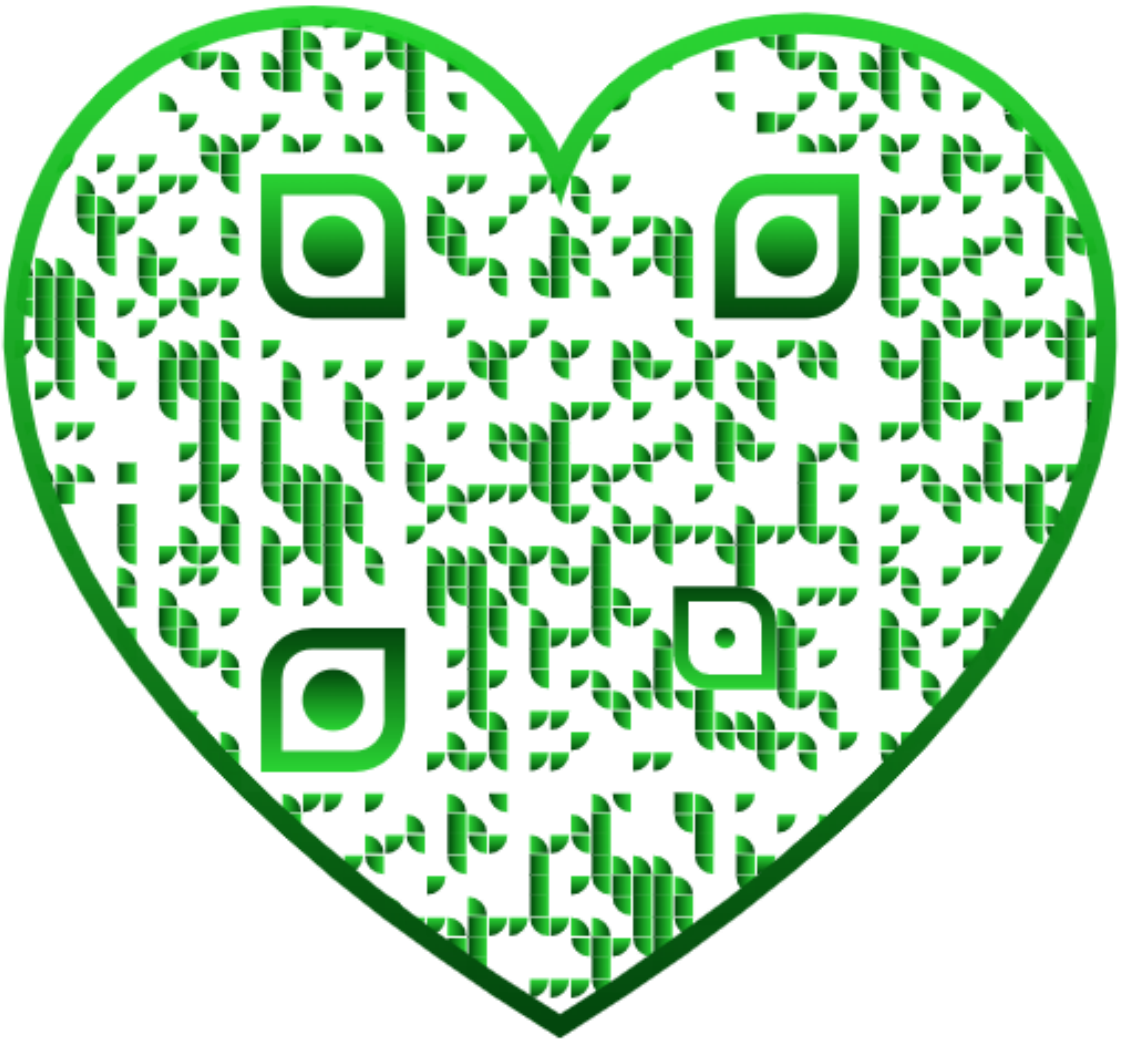
話題のアーティスト
世界に羽ばたく、若き才能
熊谷俊之

クラブ・マリアデュオ「今日も元気、ギターが楽しい」
大沢一仁

強力3大連載
フェルナンド・ソルの生涯
アグスティン・バリオスの生涯
フェルナンデスの達人への道

尾尻雅弘
Masahiro Ojiri

HOMA dream



CD 収録曲目一覧

CD Contents

TOTAL: 70'47

Un homme et une femme **Francis Lai - Noriyasu Takeuchi**	**1**	02'59	男と女 **レイ〈竹内永和・編曲〉**	
The Water Music **G. F. Handel - Noriyasu Takeuchi**	**2**	03'54	水上の音楽 **ヘンデル〈竹内永和・編曲〉**	
Piper and Drum **Hirokazu Sato**	**3**	00'32	笛と太鼓 **佐藤弘和**	
Spanish Fanfare **Hirokazu Sato**	**4**	00'37	スパニッシュ・ファンファーレ **佐藤弘和**	
Whisper of Stars **Hirokazu Sato**	**5**	00'51	星のつぶやき **佐藤弘和**	
Pavane pour la princesse Amelia **Hirokazu Sato**	**6**	01'12	アメリア姫のためのパヴァーヌ **佐藤弘和**	
Etude **Hirokazu Sato**	**7**	00'32	エチュード **佐藤弘和**	
Slip and Down **Hirokazu Sato**	**8**	00'17	すべってころんで **佐藤弘和**	
Mazurka "Homage a F. Tarrega" **Hirokazu Sato**	**9**	00'38	マズルカ「タレガ讃」 **佐藤弘和**	
Leçon no.5 op.31-5 **F. Sor**	**10**	01'34	練習曲ト長調 op.31-5 **ソル**	
Exercice no.14 op.35-14 **F. Sor**	**11**	01'37	練習曲イ短調 op.35-14 **ソル**	
Minuetto (played with pizzicato) **F. Tarrega**	**12**	02'00	ミヌエット (ピチカート) **タレガ**	
Minuetto (without pizzicato) **F. Tarrega**	**13**	02'03	ミヌエット (ピチカートなし) **タレガ**	
Etude no.22 Tarentelle **N. Coste**	**14**	01'03	練習曲第 22 番タランテラ op.38-22 **コスト**	
Banquet under cherry blossoms **Hirokazu Sato**	**15**	05'15	春の宴 **佐藤弘和**	
No.13 from 24 Leçons of Method op.27 **F. Carulli**	**16**	01'09	24 のデュエットより第 13 番 (ギター教則本 op.27 より) **カルッリ**	
Enriqueta (Habanera) **Carlos Garcia Tolsa**	**17**	02'08	エンリケータ (ハバネラ) **トルサ**	
Polonese Concertante no.2 op.137-2 **Mauro Giuliani**	**18**	04'52	協奏風ポロネーズ第 2 番 op.137-2 **ジュリアーニ**	
5th Variation from Variations sur l'air Furusato **Jun-ichi Nihashi**	**19**	05'22	「ふるさと」変奏曲 (第 5 変奏) **二橋潤一**	
Danza ritual del Fuego **Manuel de Falla - Ippo Tsuboi**	**20**	03'57	火祭りの踊り バレエ「恋は魔術師」より **ファリャ〈壺井一歩・編曲〉**	
Toward the Far Away Land... **Joe Hisaishi - Nobuyuki Hirakura**	**21**	04'25	はるかな地へ ... 映画「風の谷のナウシカ」より **久石 譲〈平倉信行・編曲〉**	
Twilight Crane **Nobutaka Nakagawa**	**22**	03'20	夕鶴 **中川信隆**	
Yagi-bushi **Japanese Folksong (Gunma)**	**23**	03'12	八木節 **群馬県民謡**	
Etude op.6-6 **F. Sor**	**24**	01'50	エチュード第 6 番 **ソル**	
Sicilienne et Marche op.33-3 **F. Sor**	**25**	08'53	シシリエンヌとマーチ op.33-3 **ソル**	
Kyoto Leaves (October Dream) **Jason Taylor**	**26**	03'04	京都の紅葉 (オクトーバードリームより) **ジェイソン・テイラー**	弊社刊 HM057
Egyptian Rain (October Dream) **Jason Taylor**	**27**	02'23	エジプトの雨 (オクトーバードリームより) **ジェイソン・テイラー**	弊社刊 HM057

Player (Guitar) :

Noriyasu Takeuchi (V. Bedikian 1979) **1, 2**
Hirokazu Sato (M. Nobe 2000) **3-11, 15-18**
Koichi Kezuka (I. Fleta 1961) **12-14, 16-20**
Nobuyuki Hirakura (M. Lopez 2004) **21**
Gozo Ono (J. Oribe 1978) **22**
Takasaki City University of Economics Guitar Club **23**
Toshiyuki Kumagai (Tezanos-Perez 2002) **24-25**
OSAKA Guitar Quartet (Shin-ichi Iwasaki, Kei Hamada, Shigeru Matsuoka, Naoki Yamada)

演奏者 (使用ギター) :

竹内永和 (V. ベディキアン 1979) **1, 2**
佐藤弘和 (野辺正二 2000) **3-11, 15-18**
毛塚功一 (フレタ 1961) **12-14, 16-20**
平倉信行 (M. ロペス 2004) **21**
小野剛蔵 (J. オリベ 1978) **22**
高崎経済大学ギタークラブ **23**
熊谷俊之 (テサーノス - ペレス 2002) **24-25**
OSAKA ギターカルテット (岩崎慎一、濱田 圭、松岡 滋、山田直樹) **26-27**

広告インデックス

ギターショップ・アウラ…… 口絵 3
IGP …… p.46
今井勇一…… p.35
Ut Orpheus Edizioni …… p.46
Editions Orphee …… p.35
La Guitarreria …… p.27
キング・インターナショナル…… 表 4
黒澤楽器店…… 口絵 1
黒澤澄夫・哲郎…… p.35
ジーアンドエム …… p.46
Chanterelle Verlag…… p.46
庄司清英…… p.35
ショップ松下&ギター教室 p.46
Musikverlag Doblinger…… p.93
日本ギタリスト協会 …… p.28
宮下祥子ギターリサイタル …… 表 3
宮下祥子…… p.93
美山ギター音楽祭 …… p.28
ミューズ音楽館 …… p.35
ムジークゾリステン …… p.39
メディアカーム …… p.28
山下暁彦…… p.35
吉住和宏…… p.28
りとるかりん …… p.93
渡辺範彦メモリアルコンサート … p.28

次号の発売日は
2008年6月5日〈木〉
です。

ギタードリームは全国有名楽器店、ギター専門店でお買い求めできます。
書店では取り扱っていません。入手が難しい場合は弊社から直接購入することができます。
右記弊社住所、Fax により申し込むか、弊社ホームページから申し込んでください。

Guitardream

ギタードリーム No.10 2008 年 4/5 月号
2008 年 4 月 5 日 (第 3 巻第 2 号) 定価 1,470 円 (税込み)
ISBN978-4-86247-710-1 JAN4560184087106

編集・発行人: 菅原 潤
発行所: 株式会社ホマドリーム
〒171-0021 東京都豊島区西池袋 5-21-6-101
TEL: (03)6303-6151 FAX: (03)5951-3555
E-mail: info@homadream.com
URL: www.homadream.com
印刷・製本: 株式会社 平河工業社
表紙・紙面デザイン: サトウデザイン室
写真: tama
楽譜浄書: 神野浄書技研、菅原 潤
音源録音・編集: 毛塚功一

(C) 無断転載、複製を禁ず JASRAC 0803810-801
(C) 2008 by HOMA dream Inc. Tokyo. All Rights Reserved. Printed in Japan.

Cool Arrangements by Noriyasu Takeuchi

10 竹内永和のクール・アレンジメンツ

東京都生まれ。早稲田大学文学部卒業。1980年、第7回ギターコンクール第1位。1982年、第25回東京国際ギターコンクール第3位。レオ・ブローウェル、オスカー・ギリアのマスタークラスに参加し研鑽を積みコンサート活動を開始。アレンジャーとしても、現代ギター誌に連載を始め、スウェーデンのギタリスト、セルシェルの2枚のビートルズ・アルバムにアレンジを提供（ドイツ・グラモフォンよりワールド・リリース）。下森佳津美とのデュオ・シルフィードでの活動の他、ヴァイオリン、フルート、コントラバス等との共演多数。これまでにギターを故石月一匡、竹藤嘉の各氏に師事。

男と女

モノクロとカラーの画面を巧みに使い分け、スタイリッシュな映像で綴った大人のラブストーリー「男と女」。

映画は、アンニュイな雰囲気が魅力の新感覚の作品として注目を集め、1966年のカンヌ映画祭でパルムドール（グランプリ）を受賞した。

監督は当時無名の新人であったクロード・ルルーシュ。しかしハンドカメラを駆使した臨場感のある撮影法は斬新で、恋愛ものでありながら展開にリズムがあり、独特のシャープな映像が非常に魅力的である（DVDには当時のメイキングや現在のインタビュー等が収録されていて、撮影の裏側がよくわかり興味深い）。

主演はアヌーク・エーメとジャン＝ルイ・トランティニヤン。すでにスターだったエーメがよくこの低予算の映画（しかも新人監督のデビュー作）への出演を引き受けたと当時話題になったが、今となっては、この「男と女」こそが熟年に差し掛かったエーメの新たな魅力を開花させ、彼女の代表作となった。

そして他の出演者で目を引くのがピエール・バルー。ミュージシャンでもあるバルーは、エーメの夫役を演じ、劇中でボサノバの弾き語りを披露する。ブラジル音楽がフランスでも流行り、フレンチポップスに取り入れられた時期の“時代の空気”が感じられ興味深い。

映画の舞台はパリ、郊外のドービル、そしてモンテカルロ。ドービルの寄宿学校に子供を預けているアンヌ（エーメ）とジャン＝ルイ（トランティニヤン）は子供の送り迎えの折りに知り合い、夜パリへ車で引き返す中、惹かれ合い恋に落ちる。

さらにフランシス・レイ作曲による「ダバダバダ、ダバダバダ〜」のスキャットでおなじみのテーマ曲が映画の雰囲気を盛り上げる。このテーマ曲は、シンプルながら非常に印象的なナンバーで、変拍子&ボサノバのリズムも心地好い。演奏にあたっては、充分なタメと独特の気怠い雰囲気が大切。技術的にゆとりを持ち、軽いタッチの演奏が望まれる。

水上の音楽

《メサイア》と並ぶ人気を誇り、ヘンデルのイギリス時代の幕明けを飾る作品として知られる《水上の音楽》。これはヘンデルが王室の船遊びのために書いた作品で、ホルンやトランペットが効果的に使われており、現在では3つの組曲の形で知られている。

ハノーヴァー選帝侯の宮廷楽長を務めていたヘンデルは1712年休暇でロンドンを訪れるが、なかなか帰らずにいたところ、1714年に女王アンが死去。あろうことかハノーヴァー侯がジョージ1世としてイギリス王に即位してしまった。そのためヘンデルは1715年、王のテムズ河の船遊びのためにこの作品を書き下ろし、信頼を回復したというエピソードが古くから語られているが（ヘンデルの最初の伝記作者ジョン・マナリングによる）、その辺の事実関係にはまだ確証はない。

最近の研究では、1715年の自筆譜（組曲の中の2曲の異稿）が発見され、1715年の8月の船遊びの時点で組曲全部（あるいは一部）が完成していたのではないかという説もあるが、数種の記録に見られるように、1717年の7月の船遊びの折りに完成版が披露されたと考えたほうが良さそうだ。

1717年7月17日の船遊びは豪華なものだったようで、何隻もの船がテムズ河を埋め尽くしたという。1717年7月19日付デイリークラント紙によれば、7月17日水曜、宵の8時頃、王の一行は御座船に乗りテムズ河をチェルシーに向かって遡った。数々の船が同行する中、商業組合の遊覧船には50人の音楽家が乗りヘンデルの音楽を奏でたという。

今回ギターソロにアレンジした《ホーンパイプ》は、《水上の音楽》の中でも特に人気の高いもので、ホルン組曲（ヘ長調）、トランペット組曲（ニ長調）の両方に含まれている。

01 付録CD ◎ トラックNo.

Un homme et une femme

男と女

Francis Lai
arr. by Noriyasu Takeuchi

© Saravah Editions Soc et Editions 23.

E7
Amaj7
to Coda
(N.C.)
D.S.
poco rit.
Coda
Amaj7
(N.C.)
Amaj7
Amaj7
G♯7
Gmaj7
C♯m7
F♯7
Bmaj7
C♯m7
F♯7
Bmaj7
C♯m7
Bmaj7
B♭maj7
Amaj7
1.
B♭maj7
2.
Amaj7
B♭maj7
Bmaj7

02 付録CD トラックNo.

The Water Music

水上の音楽

George Frideric Handel
arr. by Noriyasu Takeuchi

Alla Hornpipe

3030
tr
3030
tr
Fine
4242
tr

D.C.

New Guitar Method for 21st century by Hirokazu Sato

新しいメソッドを求めて

21世紀のギター教本

佐藤弘和

1966年、青森県弘前市生まれ。弘前大学教育学部音楽科卒業。ピアノ、作曲等を学ぶ。ギターを渡辺範彦、永島志基、各氏に師事。90年新人賞選考演奏会で第2位入賞。同年、自作曲がPTNAヤングピアニスト・コンペンションの課題曲に採用される。91年、デビューリサイタル。現在、教授、演奏、編曲、作曲で活動。

ギターの弾き方に普通も特殊もないと思いますが、いわゆる爪弾かない奏法、タンボーラ、ラスゲアード、左手奏法なども覚えておいて損はないでしょう（人の気を惹くにはこのほうが効果的だったりして）。また《アメリアの遺言》などでお馴染みのオクターブ・ハーモニックスは、伴奏をつけながらハーモニックスの旋律を弾くという“憧れ”の奏法（のはず…）。そしてグリッサンド、ポルタメントは弦上で指を滑らす、弦楽器らしい奏法と言えます。この機会にたくさん練習して“やり慣れて”ください。コツがつかめれば大丈夫！

レッスン28 いろいろな特殊奏法

タンボーラは右手の親指側でブリッジ（駒）の脇を「太鼓のように」叩く奏法です。親指の爪を弦に当てて旋律を弾く例もありますが（タレガ《グランホタ》）、主にリズムを聞かせます。**ラスゲアード**は弦を掻き鳴らす奏法で、フラメンコを思い浮かべればイメージはつかめると思います。握った右手を開いて爪を弦にぶち当てる（お下品ですが）ように情熱的に弾きます。**左手奏法**は左手のみでスラーを連続して行なう奏法。叩いたり引っ掻いたり意外に力がいります。

笛と太鼓。文字通りの楽器のイメージで。スラーや装飾音を含む軽快な単旋律の合間に全弦を、調子を整えるよう叩きます。メロディー以外は開放弦が鳴りますが、響きは消さないほうが自然です。

スパニッシュ・ファンファーレ。スペインらしい雰囲気を持って。低音弦の張りのある太い音を楽しみましょう。ラスゲアードは激しすぎず、あくまで和音の響きがわかる範囲の音量で。左手奏法は最初は弱くてもバランスよく音が出るように練習してください。

レッスン29 オクターブ・ハーモニックス

基本的にナチュラル・ハーモニックスと要領は変わりませんが、オクターブ・ハーモニックスは“右手のみ”で行ないます。つまり左手の代わりに右手*i*指で触れて右手*a*指で弾くのです。さらに触れる場所は左手で押さえた音のちょうど1オクターブ上になるので、12フレットを0フレット（ナット）に見立てて数えます。難しいというより、やはり慣れです！

星のつぶやき。星の形（5拍子）をした、すべてオクターブ・ハーモニックスで弾く練習曲。響きは消音しないで、残るところは自然に残してください。すばやく的確な位置に触れて弾くにはかなりの注意力が必要でしょう。

アメリア姫のためのパヴァーヌ。オクターブ・ハーモニックスに実音の伴奏がついたパターン。まずはすべて実音で弾く練習を。左手の押さえを大体覚えたらハーモニックスにしてください。なぜならオクターブ・ハーモニックスでは常時右手を見なければならず、左手はほとんど見ることができないからです。

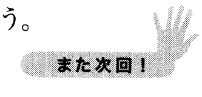
レッスン30 グリッサンド、ポルタメント

どちらも同じ指で弦上を滑らせて弾くテクニックです。根本的な違いは、ポルタメントでは後の音を弾き直すこと。使う場所、音楽的内容、ニュアンスなどそれぞれ違うので、似てはいるもののまったく性格が違う奏法と考えてください。

エチュード。グリッサンドは勢いをつけて次の音もはっきりと出しましょう。ポルタメントはややゆっくりのテンポで後の音に移るタイミングに注意。奏法の違いがそのまま音楽的な違いになることを意識してください。

すべってころんで。とにかく速く一息で。真面目な曲想ではないので冗談ぽく遊んでみてください！　たまにはノリだけで弾いてみるのも必要です。

マズルカ“タレガ讃”。ロマンティックな雰囲気の小品ですが、このような曲想にポルタメントはよく合います…と言うより楽譜に書いていなくてもそう弾きたくなってしまうのでしょう。だからポルタメントは意外と無意識にやっているテクニックかもしれません。しかし意識的にやることで効果を高めましょう。

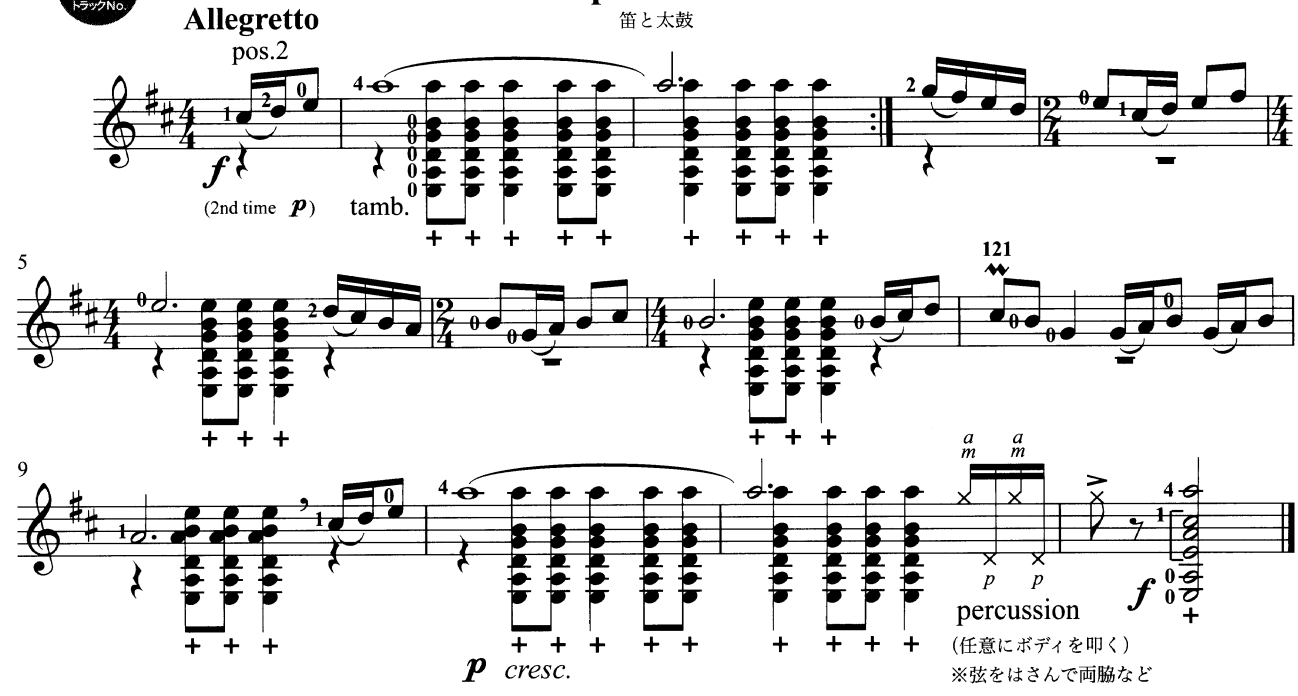


レッスン 28　いろいろな特殊奏法

03 付録CD トラックNo.

75. Piper and drum

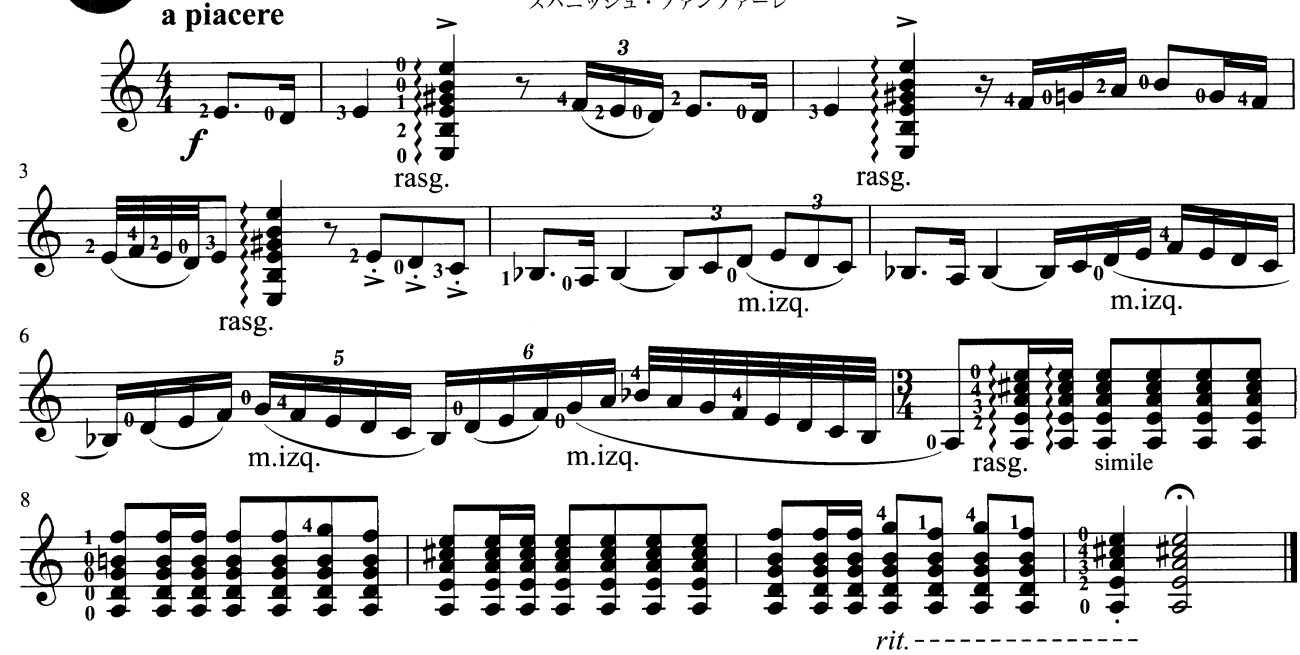
笛と太鼓



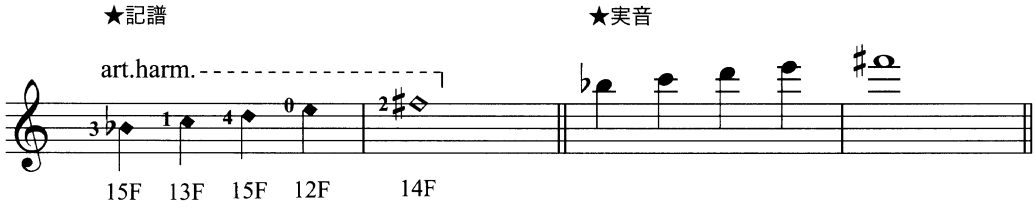
04 付録CD トラックNo.

76. Spanish Fanfare

スパニッシュ・ファンファーレ



レッスン 29　オクターブ・ハーモニックス



（右手*i*指の触れるフレット数）

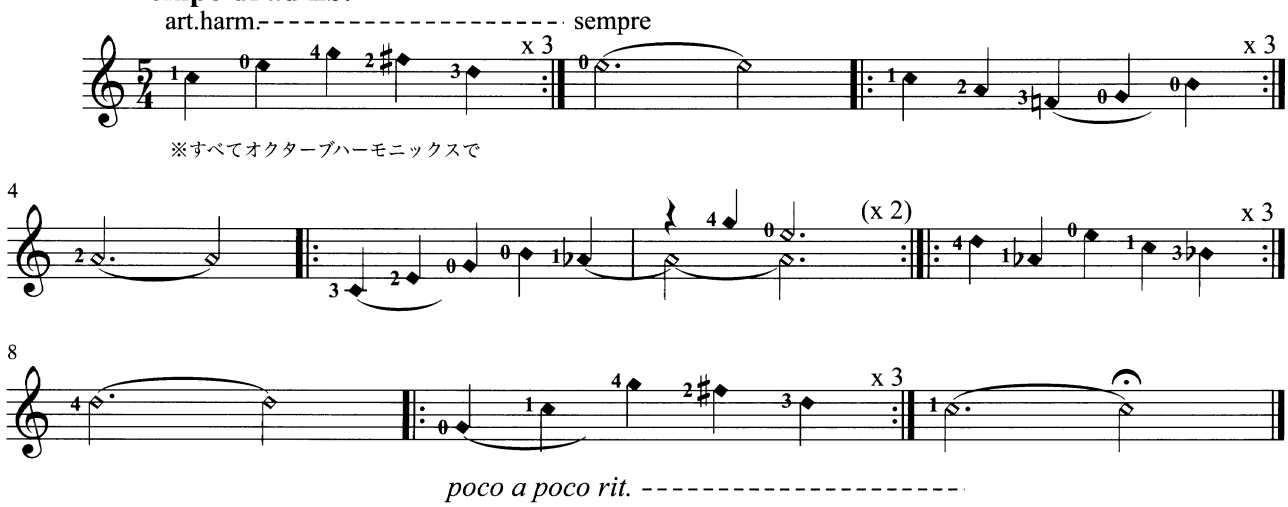
※art.harm.=artificial harmonics
arm.8va.とも書かれる。

05 付録CD トラックNo.

77. Whisper of Stars

星のつぶやき

Tempo di ad lib.（自由なテンポで）

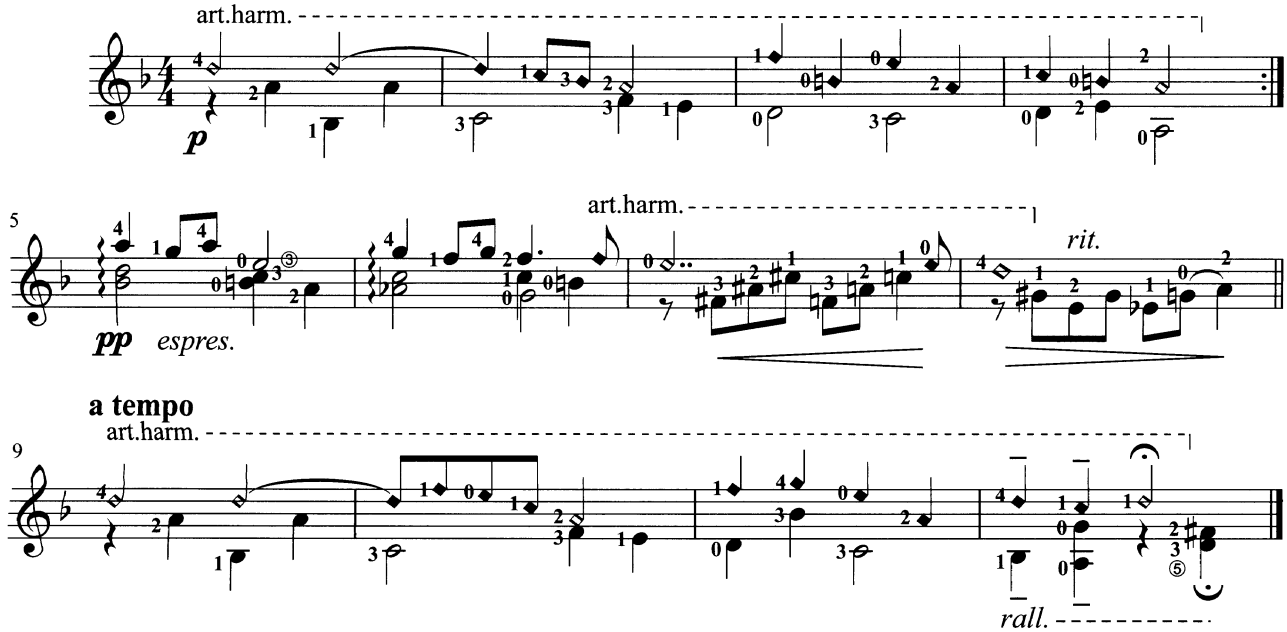


06 付録CD トラックNo.

78. Pavane pour la princesse Amelia

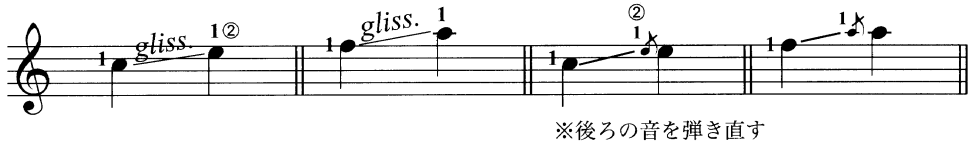
アメリア姫のためのパヴァーヌ

Lento



レッスン30　グリッサンド、ポルタメント

★グリッサンド　　★ポルタメント

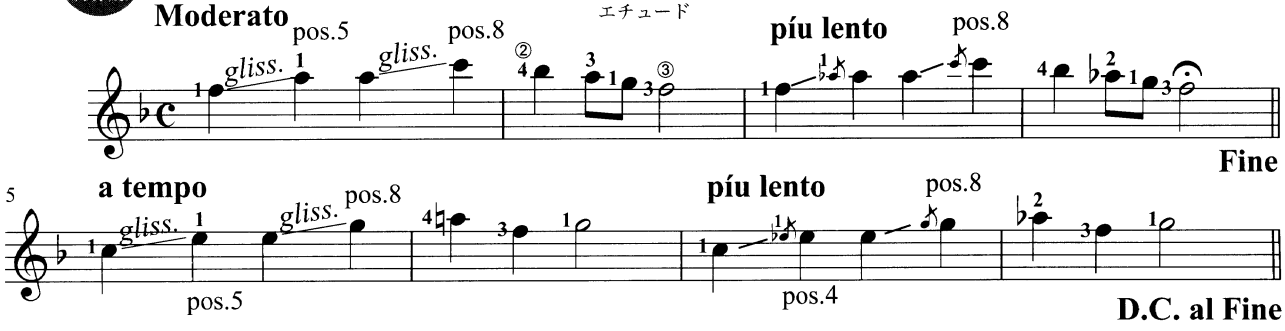


※後ろの音を弾き直す

07 付録CD トラックNo.

79. Etude

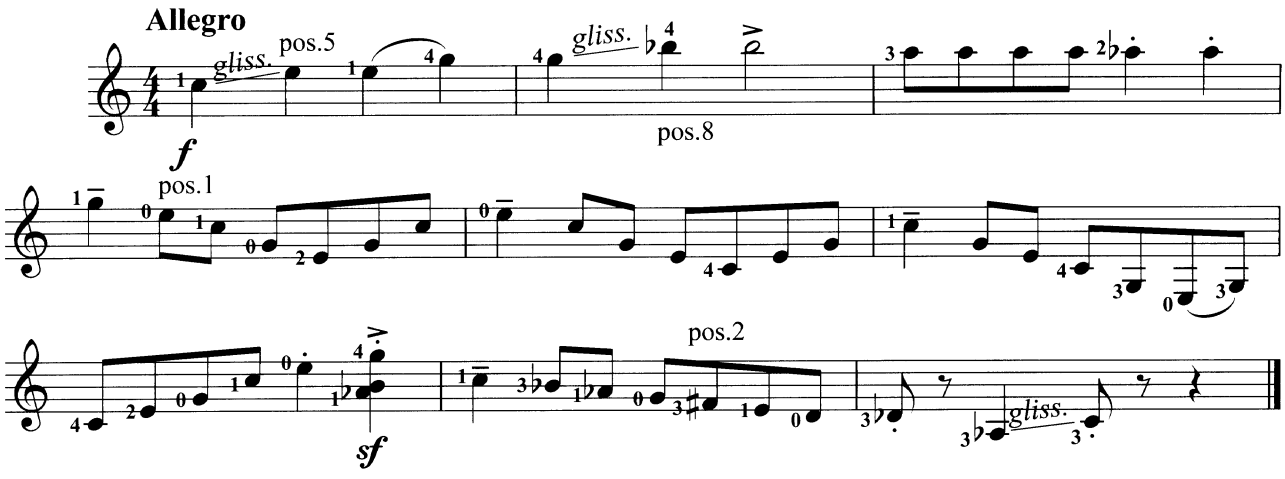
エチュード



08 付録CD トラックNo.

80. Slip and Down

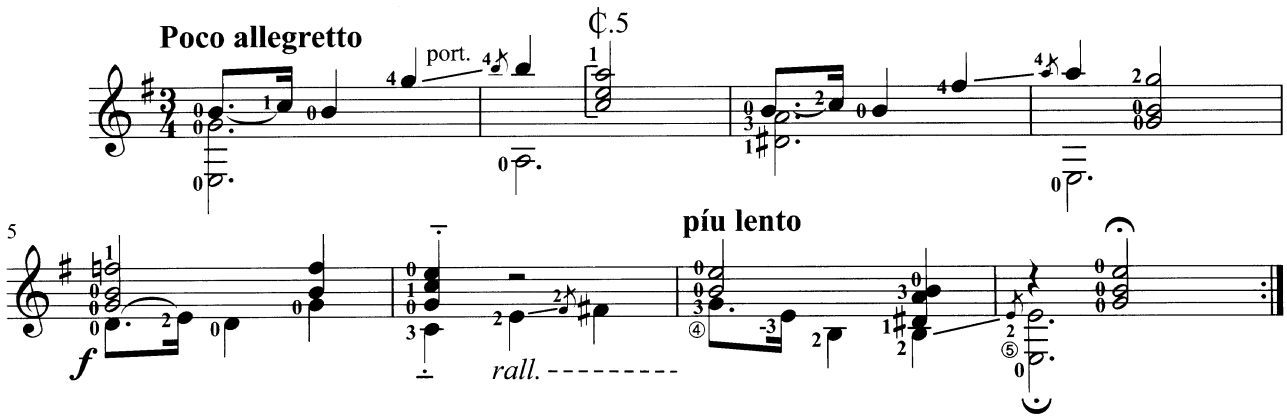
すべってころんで



09 付録CD トラックNo.

81. Mazurka "Homage a F. Tarrega"

マズルカ「タレガ讃」



Play with Artistic Sense
芸術性を高める
マエストロ養成講座

Text by KATSUMI KAWAMATA
川俣勝巳

ギターを渡辺範彦、和声学を二橋潤一に師事。'87年北京ギター学会より中国に招聘。現在、「川俣ギター教室」を主催し、東京多摩地区を中心に「ギターサークルたちかわ」をはじめ多くのアマチュア市民サークルおよび大学のクラブ等の指導・指揮をし、ギターアンサンブルの分野の発展と向上に力を注いでいる。
CD「ギターによるベートーベン《運命》全曲初演ライブ」(指揮・川俣勝巳 ギターサークルたちかわ、ケンレコード)。作曲・編曲／関志昌「古典ギター独奏重奏曲精編」(共著、中国上海音楽出版社)、同曲集CD「クラシックギター・ニューワールド」(演奏:毛塚功一、ケンレコード)、「ギターアンサンブル・レパートリー1～4」(共著、現代ギター社)。

第10回　ソル《2つのエチュード》

初級、中級向けの練習曲と言うと、「上達のために頑張る曲」みたいなイメージが強いのですが、ソルの練習曲の中には単なる練習曲を超えた魅力的な曲がたくさんあります。コンサートやCDで聴いた曲に挑戦するだけではなく、そうした曲をじっくり仕上げることで音楽表現上必要な約束事が身につき、本当の意味での基礎力がつくと考えられます。

ソルの練習曲の中で作品31、作品35、作品60は比較的やさしい曲が多いので弾いてみてください。またソルの楽譜は常に厳格に書かれているので、各音符の役割が理解しやすくなっています。

■練習曲ト長調 Op.31-5

快活なト長調、中間にしっとりとしたホ短調、そしてまたト長調に戻って終わるという構成になっています。長調と短調の対比をしっかりつけること。また4拍目から始まる弱起の曲なので、フレーズの切れ目が3拍目と4拍目の間にあることに気をつけましょう。2小節単位と4小節単位でできているフレーズが混在していますので、弾き分けましょう。

難所は先回り押弦で簡単に

明るい音で弾き始めます。[1]3拍目からの4・3のスラーが難しいかもしれません。下降のスラーでは、スラーする音を弾弦する時に次の音も押さえておくのが望ましいですね。2つ方法が考えられます。1つは、3拍目でスラーされるファと伴奏のラ、ドを同時に押さえる方法。これは初心者にとっては、かなり大変です。もう1つは、2拍目を弾く時にファの音の3を前もって押さえておく方法です。こうすると3拍目では1，2の押弦だけになり、とても楽になります。[6]のメロディと反進行している下声部は*p*で強調してください。また[9][10][15]などに見られる伴奏部の和音の変化をよく聴きながら弾きましょう。

短調の中間部は柔らかい音を中心に弾きましょう。[21]4拍目からはメロディーにそった抑揚をつけます。[26][28]1拍目のファは全音符と考えてキープしたほうがよいと思います。また同じメロディーが2回繰り返されるので音色を変えましょう。[29]4拍目からは強めに弾いて中間部を終わります。

■練習曲イ短調 op.35-14

付点の練習、そして2声の練習に役立ちます。付点はややもするとジャズなどでよく使われる3連符の2対1の弾んだリズムになりがちですが、付点8分音符を十分保ち、16分音符を次の拍の頭につなげるような気持ちで弾くと上手くいきます。[5]4拍目は転調が始まることを知らせる和音なのでしっかり弾き、イ短調からト長調へと明るく変わり、ハ長調で前半を終わります。

一人で二重奏

[9]からの上声と下声を別々に弾いてみてください。メロディーの切れ目が上と下で違いますね。2人で弾けば簡単なのですが1人で弾くのは大変です。最初に、それぞれのメロディーを歌って憶えてください。すると演奏しながら2つのメロディーを聴きやすくなります。次にフレーズが始まる[9]のソ、[10]4拍目下声のラ、[11]4拍目上声のファ、[12]4拍目下声のソを目立たせると、2人で追いかけっこをしているように聞こえると思います。

[13]4拍目からは和音の変化を聴きながら弾きます。同じフレーズが出てきますので強弱や音色を変えて変化をつけます。[23]2拍目のファを②弦でとり、テンポをやや遅くする楽譜もありますが、好みの分かれるところでしょう。

10 付録CD トラックNo.

Leçon no.5

Fernando Sor, op.31-5

Andantino

11 付録CD トラックNo.

Exercice no.14

Fernando Sor, op.35-14

Andante

Repertoire of Guitarist

ギターグルメのためのレパートリー

付録CDに模範演奏が収録されています。

ナポレオン・コスト

練習曲第 22 番「タランテラ」op.38-22

タランテラはナポリ地方の舞曲、熱狂的で活発な曲です。何かに取り憑かれたような…そんな雰囲気が感じられます。*aim* や *mpi* など、右運指を工夫して下さい。下声部の4分音符の長さに統一感があるとさらによいでしょう。この曲は 6/8 拍子でアウフタクトからスタートしています。拍節感に誤解のないように弾きましょう。（毛塚功一）

フェルディナンド・カルッリ

24 のデュエットより（ギター教則本 op.27 より）

第 13 番はフラット 2 つのト短調。とくに初・中級者にはあまりなじみのない調性で書かれています。「このあたりでこういった調の気分や譜読みも経験しましょう」といったカルッリ先生からの提案を感じますね。7 8 で 3 連符の伴奏に対して 16 分音符 (4 連) や 8 分音符 (2 連) をどう弾くか少々迷うところですが、私なら 16 分は 3 連符との違いを強調しますが 8 分は 3 連と重なってもよいと指示します。（長谷川郁夫）

二橋潤一

「ふるさと」変奏曲より第 5 変奏

「ふるさと」変奏曲最後の変奏です。バッハの様式にもとづいたプレリュードとフーガです。「ふるさと」の旋律とフーガ主題との二重フーガになっています。（二橋潤一）

久石 譲（平倉信行・編曲）

はるかな地へ ...（映画「風の谷のナウシカ」より）

A のストローク伴奏は弾き語りの雰囲気で軽く弾き、メロディーとの音量バランスに気をつけます。D はドとソのペダル音の持続で、イギリスのバグパイプ音楽のような雰囲気をイメージしてください。E の Tapping harm. は表示されている通りの音を押さえ、15 フレットあたりの低音弦側をまっすぐ伸ばした中指の腹で叩きます。次の小節では高音弦側の 12 フレットあたりを同じようにして叩きます。厳密に言えばそれぞれの弦でハーモニックス・ポイントは違いますが、大まかな響きとして書かれている音が出ます。E の X は右手を軽く握り指板上で弦を叩いています。ベースのリズムは比較的単調ですがテンポをキープするのが意外に難しいので注意してください。※前号の「風の伝説」に間を空けず続けて弾くと効果的です。（平倉信行）

フランシスコ・タレガ

ミヌエット

タレガの作品中ではわりと有名な小品。「曲全体をピチカートで弾くこと」という指示が見られますが、そのような演奏はこれまで 1 度も聴いたことがなかったので思い切って挑戦してみました。慣れないせいか右手がくたびれます。ピチカートと聞けば J. シュトラウス《ピチカート・ポルカ》や《ドリーブ》のシルヴィアを思い出します。タレガもそれにヒントを得たのでしょうか？（毛塚功一）

佐藤弘和

花の宴

「さくら」「春の宵」「花の舞」の 3 部よりなる組曲風。でも、ソルの幻想曲やディアンス《サウダージ第 3 番》のように一連の流れの中で中断させず続けて演奏します。全体としては「さくら」のヴァリエーションのように思えるかもしれませんが、むしろ逆。最後に「さくら」を付け加えました。そのことで世界観が定まりイメージが固定されたような気がします。具体的な情景というよりはこの花の季節が醸し出す空気、雰囲気の音楽化。ある意味華麗に華やかさをもって弾いてください。（佐藤弘和）

エンリケ・ガルシア・トルサ

エンリケータ（ハバネラ）

あまり馴染みのないスペインのギタリスト、トルサ (1858-1905) のこの作品が、タレガ作とされてきた《タンゴ》の原曲であることは一目瞭然でしょう。ただしタレガのソロ編曲があまりにも巧妙に行なわれているため、事実がわかってもなおタレガの編作が輝いてみえるのは否めません。珍しい近代スペインのオリジナル 2 重奏曲として活用してみるのもよいでしょう。なおこの作品、《ラ・パロマ》で有名な S. イラディエル (1809-65) の歌曲が元という説もあるので謎は深まるばかり。（佐藤弘和）

マウロ・ジュリアーニ

ポロネーズ第 2 番ニ長調 op.137-2

勇ましいような第 1 番に比べて比較的柔和な感じのする第 2 番です。リズムよりもハーモニーに特色を持たせているようで、最初のイ長調からすぐ平行調の嬰ヘ短調へ転調する和声が魅力的。トリオは下属調のニ長調で、こちらのほうがハイポジション、3 度、オクターブとテクニカルな感じです。技巧的にはまさしくジュリアーニそのもので、2 重奏を楽しみながら古典ヴィルトゥオーソの世界を学べる教材としても最適でしょう。（佐藤弘和）

マヌエル・デ・ファリャ（壺井一歩・編曲）

火祭りの踊り（バレエ音楽「恋は魔術師」より）

個人的なことですが、以前私はこの曲をクラリネット、バストロンボーン、2 台のピアノという恐ろしくいびつな編成に編曲したことがあります。けれどもその編曲作業は、まったく難しくはありませんでした。それはこの作品自体に、少々のことでは崩れない「音の構造物」としての強靭なスタイルがあるからではないだろうか、と思います。

例えば 67 からの 8 小節間、***pp*** としか楽譜にはありませんが、それは次の ***ff*** を際立たせるための、風紋ひとつ立たない鏡のような水面であるべきだと私は思います。大胆なコントラストも音楽です。可能ならば原曲のオーケストラスコアを参照してみて下さい。（壺井一歩）

12 付録CD トラックNo. ピチカートによる演奏

13 付録CD トラックNo. ピチカートしない演奏

Á mi predilecta discipula y noble Srta. Maria Rita Brondi

Minuetto

ミヌエット

Francisco Tarrega

Edited by Koichi Kezuka

(+) Ejécutese toda la obra en pizzicato.
曲全体をピチカートで弾くこと。

18
C.7
C.9
C.7
21
C.5
C.4
C.2
p p p p p p p p
24
C.7
C.9
C.7
C.9
27
C.7
C.5
C.4
C.2
C.7
C.9
30
C.7
C.9
C.5
C.4
C.2
33
C.2
rit.
pp

Vingt Cinq Etudes de Genre

25の練習曲より

Napoleon Coste, op.38

14 付録CD ◎ トラックNo.

No.22 Tarentelle

Allegro

28
mf
32
p
36
40
44
f
48
p
52
56
f
61

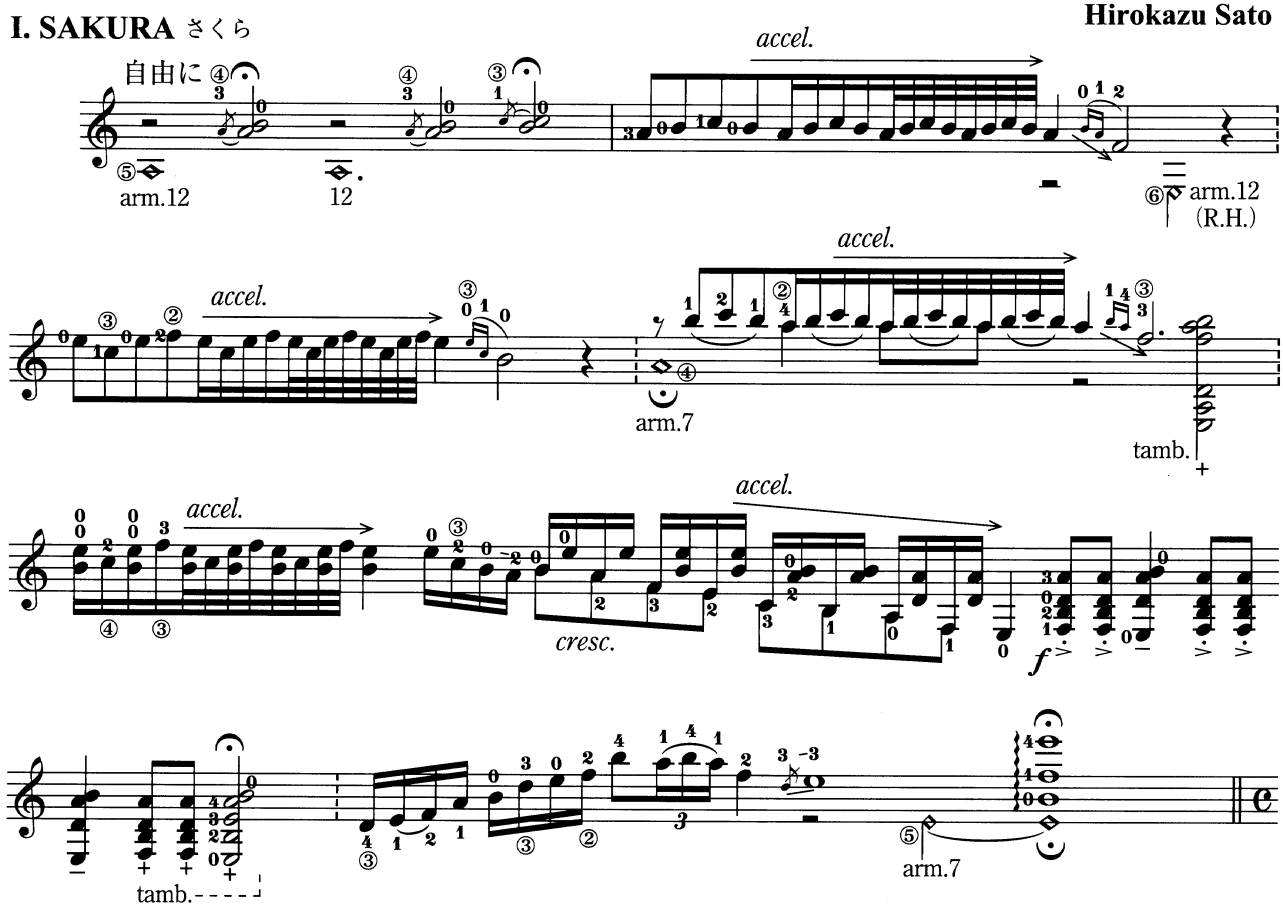
15 付録CD トラックNo.

Banquet under cherry blossoms

"花の宴"

Hirokazu Sato

I. SAKURA さくら



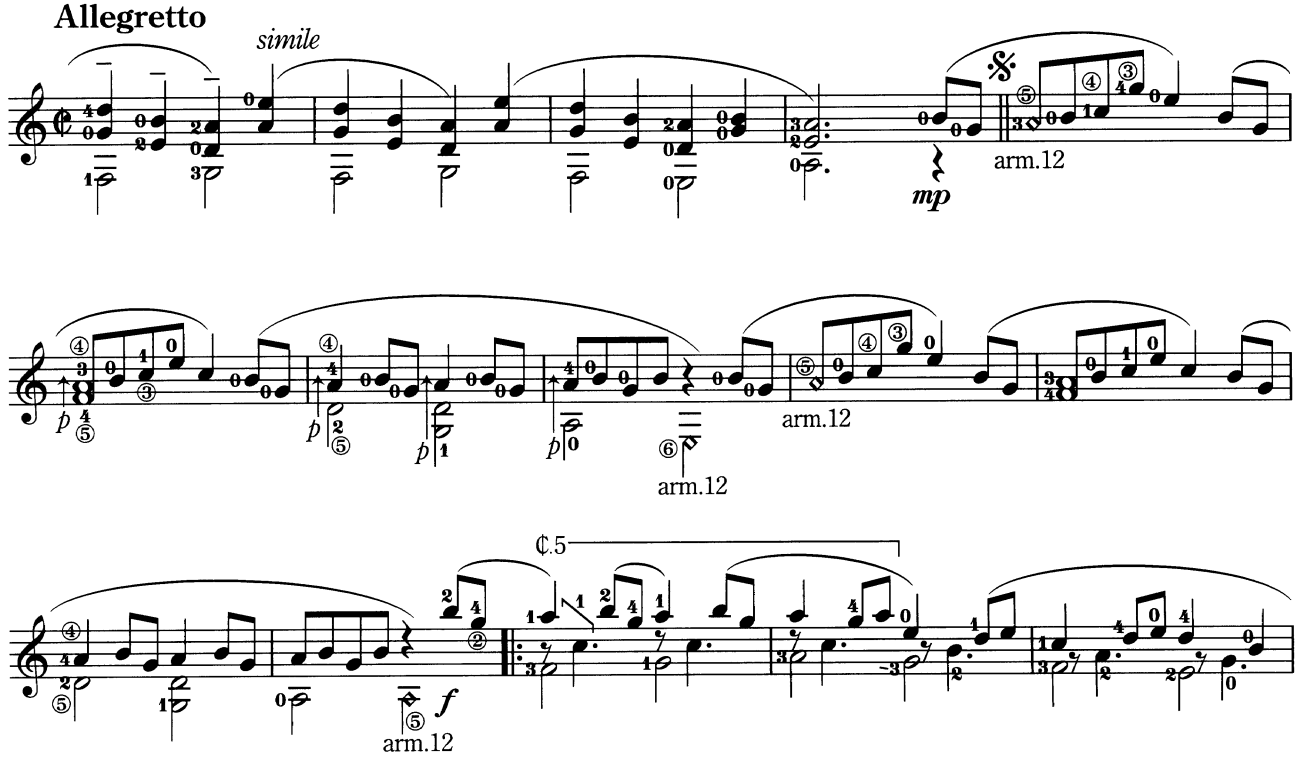
II. A Night in Spring 春の宵

Andante mosso

© Copyright 2008 by HOMA dream Inc. Tokyo
International Copyright Secured.
All Rights Reserved. Print in Japan.

III. Dance of cherry blossom 花の舞

Allegretto



to Coda
¢.5
1.
arm.
12
2.
D.S. al Coda
Coda
¢.5
C.7
espress.
poco a poco - - - cresc.
f
più mosso
allarg. - - - - - - -
marcato
p
cresc.
allarg. - - - - - - -
ff
p
sf

16 付録CD ◎ トラックNo.

24 Leçons

pour deux guitares

Ferdinand Carulli, op.27

13me. Leçon

Andante

付録CD
17
トラックNo.

A la distinguida Srta. E. Castex

Enriqueta

Habanera

エンリケータ（ハバネラ）

Carlos Garcia Tolsa
1858-1905

2
21
Fine
26
31
36
harm.12
harm.12
D.C.

18 付録CD ◎ トラックNo.

Tre Polonesi concertanti

for two guitars

3つの協奏風ポロネーズ

Mauro Giuliani, op.137-2

No.2

Allegretto

20
23
p
27
f
Fine
Trio
31
35

39
42
46
slargandosi
a tempo
50
54
D.C.

continued from the previous issue 前号の続き

付録CD ◎ トラックNo. 19

Variations sur l'air: Furusato pour trois guitares

「ふるさと」変奏曲

Jun-ichi Nihashi

Variation 5 (dans le syle de Bach)

Prélude

Moderato

© Copyright 2007 by HOMA dream Inc. Tokyo
International Copyright Secured.
All Rights Reserved. Print in Japan.

15
18
21
24
27

Fugue

Allegretto

49
53
57
61
65

69
73
77
81
85
cresc. poco a poco

89
un poco rit.
a tempo
f
f
f
93
97
101
106
un poco rit.
a tempo
rit.

付録CD ◎ トラックNo. 20

Danza ritual del Fuego

火祭りの踊り～バレエ「恋は魔術師」より

Manuel de Falla
1876-1946

Arranged for four guitars by Ippo Tsuboi

Allegro ma non troppo e pesante (♩= 126)

© Copyright 2008 by HOMA dream Inc. Tokyo
International Copyright Secured.
All Rights Reserved. Print in Japan.

33
ord.
40
marcato
rasg.
47
rasg.
54
rasg.
meno f
pp
harm.

64
(tr)
pizz.
pp
pizz.
pp
sul tasto
pp
74
ff
rasg.
ord.
ff
rasg.
ord.
ff
rasg.
ord.
ff
3
82
pizz.
p
pizz.
p
p
3
90
espr.
mf
p
f
3
ord.
rasg.
ord.
f
f
p
f
3

98
1.
105
pizz.
112
ord.
119
pizz.

126
134
pizz.
ord.
2. poco a poco affrettando, ma non troppo
141
148
cresc.

Vivo, ma giusto
155
sul pont.
sul pont.
160
165
ord.
ord.
sempre
173
sul pont.
sul pont.

21 付録CD ◎ トラックNo.

Toward the Far Away Land...

from Anime "Nausicaa of the Valley of Wind"

はるかな地へ...（アニメ「風の谷のナウシカ」より）

Joe Hisaishi

Arranged for four guitars by Nobuyuki Hirakura

Copyright © STUDIO GIBLI

12
C
p
16
D
♩=104
rit.
tamb.
20
24

28
E
Tapping harm.
pizz.
mf
pizz.
32
nat.
C.5
mf
36
C.5
40
F
C.5
p
p
C.5
simile
perc.
strike strings

44
C.3
C.7
C.5
C.5
f
48
C.7
C.2
G
lively
pizz.
pizz.
mf
lively
C.1
52
nat.
nat.
mf
nat.
55
C.7
C.8
H
1.
C.3
f
ff
mf
pizz.
mf

58
62
I
2.
nat.
nat.
pizz.
66
nat.
70
♩=84
C.8
C.8
C.8
1.
C.4
C.6
C.8
2.
C.4
C.6
C.8
poco rit.
pizz.
pizz.
1st time mp
2nd time p

主催：株式会社ホマドリーム

後援：日本ギタリスト協会

プログラム

ソル：悲歌風幻想曲 op.59

ジュリアーニ：ロッシニアーナ第3番 op.121

レゴンディ：ベッリーニのの主題による変奏曲［日本初演］

壺井一歩：ギターのための新12の歌より［世界初演］

2nd CD「ヴィルトゥオーゾ」
発売記念コンサート

寒い国から来たギタリスト

フィンランド　ヘイッキ・マトリク、ペトリ・クメラ、ティモ・コルホネン

HMU 907386

ギター伴奏によるロシア・ロマンス集

チャイコフスキー：舞踏会のざわめきの中で
グリンカ：忘られようか
イワーノフ=クラムスコイ：悲しい調子，夜想曲，ワルツ，つむじ風　他

カイア・ウルブ（Sop）
ヘイッキ・マトリク（G）

ABCD 244

C. P. E バッハ：ギターのためのトランスクリプション

ソナタ 嬰ハ短調，6つの特徴的な小品-優柔不断な人，日々の移ろい，恋煩い，気まぐれ，カロリーヌ，ポロネーズ，ソナタ　ホ短調，ソナタ　ホ長調～アダージョ　他

ペトリ・クメラ（G）

ODE1013

タレガによるベートーヴェン、ワーグナー、ヴェルディのギター編曲集

ベートーヴェン：「悲愴」～第2楽章、「月光」～第1楽章、第7交響曲より第2楽章
ワーグナー：タンホイザー大行進曲
ヴェルディ：「椿姫」幻想曲　他

ティモ・コルホネン（G）

スウェーデン　モッテン・ファルク

DBCD 120

ロシア・ロマンティックス

ニコライ・アレクサンドロフ：バラード，マズルカ，夢想，スケルツォ
ヴァシリー・サレンコ：エチュード第1番，無言歌，エチュード第4番，幻想曲　他

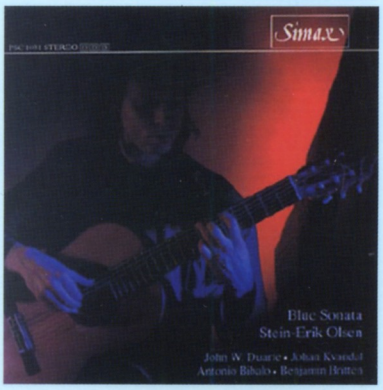
モッテン・ファルク（G）
［使用楽器：ペール・ハルグレン製作8弦ギター(1994年)、河野賢製作6弦ギター(1978年)］

DBCD 111

クリストファー・アンティン：プレイマスター（2002）
モッテン・ファルク：アンチ啓蒙主義者（2004）
他

モッテン・ファルク（G）

ノルウェー スタイン=エーリク・オルセン



PSC 1031

アントニオ・ビバロ：ブルーの研究
ジョン・W・デュアーテ：過ぎていった雲
ヨハン・クヴァンダール：ギターソナタ Op.65
ブリテン：ダウランドにならった夜想曲

スタイン=エーリク・オルセン（G）

輸入・販売元・お問い合わせ／（株）キングインターナショナル
キングインターナショナルのホームページでも商品がご購入いただけます。 https://kinginternational.jp/index.shtml

ISBN 978-4-86247-710-1　C3373　¥1400　定価（本体1,400円＋税）
4 560184 087106